

～ピアノの持つ性能をより再現するために～

“ピアノの持っているポテンシャルを最大限に引き出す”

“ピアノ技術者の調整をよりリアルに効果的に表現する”

これらを目指して考察と研究を重ねた結果、メーカーやサイズにおけるフレームや弦などの「磁気極性」の違いが、重要なポイントになることを発見することが出来ました。

そして、弦振動を増幅させることが豊かな響きをもたらし、フレームに伝わる倍音を強調させることが重要だということにたどり着きました。

従来から使われている「アリコート・システム」は、弾かれて振動する弦に対し、もっとも近い整数倍の音律アリコート弦が共鳴することで、倍音を増幅させる効果があります。しかし、調律精度や整調・整音などの違いから、アリコートが十分に機能していないこともあると考えられます。

そこで、より豊かな倍音効果を得るために、弦と同じ金属であるフレームに着目しました。倍音ブリッジをフレームに装着後の音色は、フレームの共鳴を増幅することによりリバーブが深い響きとなり、基音の倍音を最大限に活性化させ、和音を奏でると各々の音が明るく、厚みのある豊かな音が響くようになります。

「OVERTONE BRIDGE」は、ピアノ本体に負担を掛けることなく、今まで隠れていた性能を引き出す画期的な装置です。

取付や取り外しにも手間がかからず、その効果を判別することが出来ます。

是非ともお手にとってその効果をご判断下さい。



グランド



アップライト